

第3回 相模川ふれあい懇談会 H21. 11. 22

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

意見交換 グループ等	付録紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
A	景観	景観では本来の河川のあるべき姿があるはず 雑木林は河川の環境とは別 (各種・大小ありますが)
A	景観	堤外地の農地・自然 環境の保全
A	景観	湧水地の保全
A	景観	水鳥が生息できる湿地・干潟環境
A	生物	生物の保護は重要 (特に貴重種) 工事等においては影響を 少なくしたい
A	生物	●●との保護
A	利用	子供たちが川とふれあえる多様な機会の提供が 必要 (自然観察会)
A	利用	河川敷の地元利用要望と自然環境の保全との調整が課題
A	利用	自然の遊び場 水辺の楽校の課題
A	利用	河川敷の利用では子供たちに限らず大人でも健康管理の面で グラウンド、広場は大いに 作ってほしい
A	利用	利用ルール決定 (川全体)
A	利用	利用者の少ないグラウンドについては対応を考える必要がある
A	利用	グラウンド利用の (青少年のスポーツ活動) 地元要望が多い
A	利用	違法な土地利用の規制
A	利用	都市への人口 集中の抑制
A	その他	河川中洲内の雑木の撤去・生物保護・犯罪防止 川未来の姿を!
A	その他	河川敷の利用 (リモコン、モトクロスの河川全般の統一ルール
A	その他	不法投棄対策の撤去
A	その他	各種の開発によって行政でなく各地区でのボランティアの を取る様に指導を (仕組み)
A	その他	住居近くで昭和橋下流のスポーツ広場、テニス広場、 松林もはん堤防の整備
A	その他	自由利用の上のルール化 (マナーやモラルの徹底)
A	その他	河原の保全
A	その他	グラウンド等を少なくして、自然な環境に復原すること (上流からの 丸石の供給が少ない)
A	その他	危険な鮎の「コロガシ釣り」は止めること (市民が川に親しめるように)
A	景観	土砂堆積物 樹林化への対応
A	景観	神沢地区の自然環境
A	生物	(生物) 神沢河原の多様な利用 (グラウンド利用 モトクロス、ラジコン、カワラノギク)
A	利用	上流部における景観の保護
A	利用	中流域のモトクロスは若者のエネルギーの吐口となる 行政も応援したかどうか

第3回 相模川ふれあい懇談会 H21. 11. 22

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

意見交換 グループ等	付録紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
A	利用	中流域は左岸の利用度が変わすぎる 右岸とのバランスをとるように
A	利用	昭和橋下流の左岸にスポーツ広場が連なっている 断面がとれない(流水) 対岸に影響する
A	景観	雑木林化した中流域の対策を早急にする (グラウンドが断面を阻害している)
A	その他	右岸土手の雑木(昭和橋上流) 整理 不法投棄 (ゴミ)
B	生物	2010年は「生物多様性の年」capが名古屋で開催される 「ふれあい巡視」はこれを考慮して河川整備をまとめる
B	生物	カワセミを大切に保存してほしい
B	生物	自然環境の保全や再生を行うエリアを決め試験的に進めていく
B	利用	車が乗入れできる場所は限定するべき
B	生物	貴重種生息エリアは全て保護地に
B	利用	河川敷の利用 運動広場は特に小、中、高、大学の所在地は学生たちが 利用できるように活用してあげて欲しい
B	利用	相模川全域におよぶサイクリングロードを作る
B	利用	キャンプ場(上、中)の設置は必ず一ヶ所以上確保、 駐車場は有料、無料など確保してあげる
B	利用	利用と保全の再生のバランスを取って みんなに愛される河川とすべき
B	利用	ジェットスキーやラジコン、モトクロスなど利用面でルールを 作り住み分けを行う
B	利用	①イベント②イベント用駐車場は堤内に作れないか ③河川敷は自然に戻す
B	景観	相模川の上、中流域に湧水が多い 下流の水質浄化に活用してはどうか
B	景観	自然景観や人口的景観の良い所をPRしていく
B	景観	一定期間 利用も保全策もしない考えもあって良いのではないか
B	その他	利用者のモラル上(公共道徳)が必要(河川のみではありません)
B	その他	湧水の場所を保全する目的で、「水辺の楽校」等を整備してはどうか
B	利用	今より利用面積を増やさない 厚木市は整備を考え直す
B	利用	<モトクロス・ラジコン>どこでもやるのではなく人家のない所で 時間を決めてやる 猿ヶ島などが適当ではないか
B	利用	厚木市の計画中止を
B	利用	三川合流地点にバーベキューができる施設や場所を
B	生物	カワラノギク 旧自生地
B	生物	相模大堰のコアジサキなど希少種が減少したとのことですが、 魚が少ないのか将来にわたり調整を年々として報告する
B	景観	座架依橋下流①湧水を整備②子供水遊びが出来る川域を広げる
B	景観	人工的な手間が入っていないので三川公園厚木側は 中止して現状を残す

第3回 相模川ふれあい懇談会 H21. 11. 22

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
B	景観	三川合流点の「国土の通信の塔」を活用すべきである 洪水、ダム放流などの警報、地震による情報の拠点にする
B	生物	ダムのアオコ対策いろいろ試みがなされているので研究し 飲料水を更に向上させる。水処理。
B	生物	〈カワラノギク〉流域全体に活用出来るようにする。カワラノギクを 保存してほしい。
B	生物	カワラノギク ↑ 自生地
B	生物	↑ 野鳥
B	生物	神沢河原付近 この空間全体と生態保持空間に指定する運動を是非して欲しい 生態学術研究所などの研究施設を置いて管理して生物多様性の 確保、維持する研究をしていく。
B	生物	神沢の自然環境保全ワンド
B	生物	水量を増やして魚がソジョウできる状態にする。
B	景観	この耕作地も生物の生き方を支えると思う 残す(無理になくすことをしない) ことも自然変化にまかせる
B	その他	深堀れ解消カクラノギク自生地再生のための事業を行う。
B	利用	高田橋附近バーベキュー来場者の利用が自由すぎるように思う
B	利用	駐車場もバーベキュー場所も全て河川内でなくても良い… 区分したらどうか
B	利用	観光の目玉としてアピールしすぎている ⇒人口の利用●観光のバランスが必要
B	利用	子供たちが水辺にふれあえる場を各所に作る
B	利用	新しいサッカー場は廃止して河原を元に戻す
B	利用	もっとグラウンド利用を集約(利用を共同化) グラレドを減らす
C	その他	相模川河川敷利用ルール化 ①荒川の利用ルールに参考にしながら独自のものを ②各自治体と国交省でルールづくりを ③違反行為に警察に通報する仕組み必要
C	その他	定期的に(日を決めて)川の清掃を「汚しておくともみは集まる」
C	利用	大人が清掃しているところを見ればゴミを捨てなくなると思う
C	生物	三川合流地点 低水敷の緑(低水護岸の線沿い)に 自然環境を残す 縦断的な自然環境が必要
C	利用	相模川見上公園スポーツ広場やモトクロスなど一部の人だけでなく、 皆が楽しめるような利用を増やすべき
C	生物	小アジサシ再来を期待 ①小アジサシ営巣地であった ②中州に●が繋がっている ③草木を取除く

第3回 相模川ふれあい懇談会 H21. 11. 22

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
C	利用	三川合流地点の利用 多目的利用箇所と自然環境保全箇所を 分けもする多目的利用は人々の憩いの場として公園や多目的広場、 バーベキューができる場所とする 街の活性化を図ることに奇与する
C	利用	三川タワー上よりの景観は素晴らしく地元開放して多くの人たちに 楽しんでもらいたい
C	生物	ほほえみ広場付近 自然環境の保全、再生を図る 環境学習や自然観察ができるような場所にする
C	利用	ターゲットバードゴルフ場中止し再構築する ①相川小横ゴルフ場当初より利用なし ②地元要望されていない ③湿地帯である ④ビオトープにする
C	利用	酒井スポーツ広場面縮小 ①隣接する民付宅地で砂・ホコリが多い ②隣りにほほえみ広場あり ③環境優先の水辺の楽校を拡大する(植生増)
C	利用	利用の再構築 ①ほほえみ広場の水の汚れを再生、常時水量が少ない ②上流から本流へ流況回復 ③従って相川小横のターゲットバードゴルフ場経由の水路となる
C	景観	キャンプ場の河原の奥に人口の川が有る 子供家族で遊べる場所ほしい
C	景観	神沢など景観の良い所は保全するように考えるべき
C	利用	自然な川原残る神沢地区でラジコンが飛んでいた やめさせた・鳥・草・人のため
C	利用	車両の進入規制 ・丸石河原の構造が損なわれる ・堤外への車両の進入を許可制にする
C	生物	ヨシ群落・オギ群落の保全徳有の動物が生息する
C	生物	松並木がすばらしい松くい虫から守った地元の人たちに感謝します
D	景観	河口護岸侵食防止
D	その他	ゴルフボールの球(川の中に打ち込まれている。)
D	その他	企業による橋下の公道の一部占拠
D	利用	厚木市側にスポーツ広場はいらないサッカー場厚木の市の計画
D	利用	民有地の利用についてルールづくり・空間利用・川の中の利用
D	利用	河原への車の乗り入れ制限
D	利用	堰について 利用者の少ないところは除く
D	利用	河川公園整備
D	利用	相模川中流部の右岸を縦断する散策路やサイクリンググロード整備し 水辺に近付きやすくしてほしい

第3回 相模川ふれあい懇談会 H21. 11. 22

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

意見交換 グループ等	付録紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
D	利用	相模川を見る人が多い笛所の景観度アップ策を沿川自治体や住民と創出してほしい
D	利用	スポーツ広場の土砂の飛策 防止策
D	利用	ターゲットバンドゴルフ場は不要 相川小の自然観察場として水辺の方へ拡大してもらいたい
D	生物	河川環境および治水上の観点から河川整備計画において外来樹木等の対応策をもっと具体的に示してほしい(場所・内容)
D	生物	河床の回復
D	生物	川鵜のほかく
D	生物	相模川の古来よりある植物を保護する場所として整備●●
D	生物	相模大堰下のコアシサシ営巣地(人口)の管理 草木の除去
D	景観	中州の除去 立木の除去
D	景観	利用度が高い玉川合流地点(右岸側)に低水護岸を整備しさらなる利用度アップを図ってほしい
D	景観	川の水量を増やして神●川●のヘソとして江戸時代の川を復元して欲しい
D	景観	中州と立木の除去
D	景観	民家が沢山ある所のスポーツ広場は縮小すべきである砂ボコリを防区してもらいた
D	その他	川のまち厚木の復活 ↓ 玉川合流点周辺の屋形船の復活 ↓ (河床も堀削)
D	その他	水辺の拠点部を「川の駅」と位置付け、集客度アップ策を検討する
E	その他	銃によるカワウの追い出しは他の鳥類の生息も不可能にするので中止を
E	その他	川が見えるようにして欲しい(水辺) 木が多い
E	利用	オートバイ、車の乗り入れをゲート、置場で防止すること
E	利用	環管計画の区分について自然系の割合を増えやすべき
E	利用	車の乗り入れに規制を
E	利用	全体 川の営み→川らしさ 基生 川の利用があることが理想 都市部であればある程度の高水準利用はあるが 川の自然環境との兼ね合い
E	利用	人口増? 川の利用者が増えた気がする マナー バーベキュー 管理施設もっと必要 車で進入しすぎ(水際まで) 望地、丈島利用 子供と水遊びをして川の水が昔に比べきれいになっていたことにびっくりした
E	利用	利用 三川合流地区では自然区域と人口区域(グランド利用)が混在している
E	利用	今の利用状況を調べて利用を見直してほしい

第3回 相模川ふれあい懇談会 H21. 11. 22

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

意見交換 グループ等	付録紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
E	利用	三川合流地点 河原地区の一般 人が自由に入れる 特にバーベキュー等の為、河原がよごれる 利用面で考えるべきである
E	利用	世代間交流の場として利用したい 高水敷には必要の建築物を認めてほしい
E	利用	三川合流点よりソニー裏まで川辺が見えるよう整備してほしい
E	利用	グラウンドが造られているが利用者が少ない
E	利用	スポーツ広場に適した土地条件ではない
E	利用	グラウンドの利用が多すぎる 人口的利用の割合を減少させる 人口的利用の割合 1/3～2/3
E	景観	その他について県より厚木市への利用の●●を大●に与えてほしい
E	景観	低水敷はバーベキュー広場 高水敷には管理棟と川の駅を
E	景観	レキ河原 植生繁茂 水量豊かな水 川としての風景が良い
E	景観	川の岸に河原が失われている
E	生物	海老名運動公園側 河川敷にてオートバイ等の(のり入れ) 為、 自然の草木が少なくなっている
E	生物	大堰下流の砂州管理(コアジラシ)
E	生物	河川の定期的な除草で生態が壊されている
E	生物	水の環境が悪く魚、水草、虫類がいなくなっている
E	生物	コアジサシの繁殖のために構成された中州(台地)が草におおわれ 機能していない→定期的な管理作業を
E	生物	●協による銃の音で鳥が追われている(アユ●●の為)
E	生物	銃は悪影響 コウモリ減った しかし、セキレイは増えた
E	その他	城山ダムから放流水をふやしてダム直下の流れを復活させる
E	利用	畑作物利用が多い日を鳥が利用できる雑木にできないか
E	利用	(利用) 神沢 自然を保全するには立入規制も必要か
E	利用	ラジコン広場は河川占有許可を取っていないので規制すべき
E	利用	車の乗り入れが多いので置き石等で駐車スペースをつくる
E	利用	(利用) 高田橋 河原が駐車場化しているのは人が集まる場所 であるため川に親しんでいるためではないか
E	利用	置き石によるせい限(車)
E	利用	利用 民地が多いため利用規制は民まかせ
E	利用	かけこみで作ったグラウンドができて伏流水がなくなっている グラウンドで元の自然に戻してほしい
E	利用	グラウンドの利用がすぎる 自然がほとんどない
E	生物	生態系保全の区分を新たににつくって神沢の自然を保全すべき
E	生物	●倉の湧水を保全する
E	景観	伏流水を再生させ子どもがあそべる水辺を整備すべき
E	景観	伏流水を再生させて水質を改善すべき
E	景観	八瀬側合流点は本来湿地が保たれた環境であったので復元を →生物多様性をはかる地区に
E	景観	自然の河原の姿(秋山さん話)に近づけられないか